

教育改善提案書

所属学科名 (または所属課又は団体名) 大学事務局 入学課

応募者氏名(代表者氏名) 長谷川 誠仁

1. 提案名	急がば回れ(留年時の履修科目について)
2.提案 内容の概要	<p>受験生の減少が加速する2018年度問題、2019年度より入学定員超過率 1.0 倍の厳格化等、入学者数の増加が見込みにくくなっている中、在籍者数は収容定員の 1.5 倍まで許容されています(私立大学等経常費補助金の限度)。このことは、入学者は絞り込み、学生は留年させてでも学力があるものだけを卒業させることを目的としていると思われます。</p> <p>留年者を出さない事が最善ではありますが、どうしても学力が伴わない学生が一定数いる状況は改善しようが無いと思います。そこで、留年者が即退学に結びつかないよう、留年しても希望が持てる(卒業および国試合格ができる力をつける)システムが必要であると考えます。</p>